

安祥ニコニコ通信

安祥地区社会福祉協議会 (安城市安城町城堀30 安祥公民館内)

TEL 77-3214 FAX 77-6062

平成22年度 総会を開催しました！



去る5/13(木)、安祥公民館にて安祥地区社協総会を開催いたしました。

平成22年度事業計画案・予算案・役員案等、全ての議題において承認をいただき、築山 昭会長(西尾町内会長兼務)を筆頭に、新役員(19名)・構成員(81名)による、22年度のスタートとなりました。

今年度は第2次地域福祉計画(H21~25年度)の2年目の年になります。この計画に掲げた目標に向けて、昨年度様々な取り組みをしてまいりました。その反省と課題をもとに、今年度も当地区社協としての重点目標と活動計画を掲げました。

重点目標

- 1 町内福祉委員会活動計画の実施に向けた支援計画の推進
- 2 災害時に助け合える地域づくりを目指し、いざという時、実際に機能するネットワーク構築への支援
- 3 住民主体への福祉意識の啓発と情報の発信

活動計画

- 1 各町内福祉委員会における町内福祉活動計画実現の支援および地区社協における福祉活動計画の実行推進
- 2 「災害時要援護者支援制度」を活かした災害弱者の命を守る活動の支援
- 3 広報紙「安祥ニコニコ通信」発行による福祉情報の提供



次ページにて今年度の具体的事業や福祉委員会活動をご紹介します。ぜひご覧ください。

22年度主な事業のご紹介

福祉講演会

とき 5/13(木)午後 開催済
演題 「DV防止 男性側からの取り組み」
場所 安祥公民館 第2会議室

DV(ドメスティックバイオレンス)とは配偶者や恋人から受ける暴力のこと。

介護教室 (ハートフルケアセミナー)

とき 今年度内 計10回
内容 各町内住民対象の介護や
介護予防に関する学習会
場所 各町内公民館・集会所
各福祉委員会との共催



介護者のつどい

とき 7/3(土)・12/4(土)午後
内容 介護者同士の情報交換・介護
相談・リフレッシュの場
場所 安祥公民館 第1会議室



地域福祉活動勉強会

「サロン活動者交流会」

とき 9/14(火)午前
内容 地域でのサロン活動者同
士の情報交換と今後の方
向性について話し合う場
場所 安祥公民館 第2会議室

地域福祉活動勉強会

「地域住民のためのDV学習会」

とき 8/26(木)午後
テーマ 「DVを防ぐために地域で
できること」
場所 安祥公民館 第2会議室



防災や高齢者に関する学習会

とき 今年度内 随時(各福祉委員会が希望した日)
内容 「親子防災教室」や「認知症学習会」など、
防災意識や高齢者理解を高めるための各
町内住民を対象とした啓発事業
場所 各町内公民館・集会所 各福祉委員会との共催



福祉講演会

とき 平成23年2月頃 詳細未定
演題 「災害時に助かる方法」(仮)
場所 安祥公民館 第2会議室

年間を通して行うもの

福祉委員会等への活動支援
地区社協より「安祥ニコニコ通信」の発行
乳酸菌飲料宅配事業の申請受付
車いすの貸出 心配ごと相談
高齢者用杖の給付(安城市福祉サービス)

この他に、「安祥文化のさとまつり」「安祥公民館まつり」にも参加予定です。

ちょっと新しい

福祉委員会活動のご紹介

古井町福祉委員会

古井町内会主催、町内福祉委員会も協力の「古井町ふれあい広場」が“地域力・連帯感・地域理解を高め深める”ことを目的に、去る5/29(土)に開催されました。

第3回開催となった今回、この「広場」の中に、新たなコーナーが登場！今年3月末古井町内にオープンした「喫茶店ぽてど²」(ぽてとぽてと)の出前店です。

このお店は、社会福祉法人ポテト福祉会を利用する障害のある方々が地域の住民らと接しながら運営する喫茶店です。「ぜひ町内のみなさんに知っていただきたい。」と、町内会長兼福祉委員長である杉浦さんがふれあい広場での出前店の話を持ちかけられ実現したものです。まさに連帯感・地域理解を深める実践の1コマと言えるのではないのでしょうか。

おいしいコーヒーや手作りシフォンケーキなどをいただきホッとひと息。古井町内の老若男女のなごやかなふれあいの場の一助となっていました。

古井町亀山にあるお店に、あなたはもう足を運ばれましたか？古井町民もそうでない方も、興味を持たれた方、詳しく知りたい方は、TEL55-2792ぽてと²までどうぞ。



出前店で奮闘
ぽてど²スタッフ



ふれあい広場であいさつ
される杉浦会長と
安祥中吹奏楽部のみなさん

古井住宅福祉委員会



毎月定例会議を設け、委員の間で常に話し合いを重ね活動を進めている古井住宅福祉委員会。自主防災組織とも協力し、住民同士の支え合い体制の強化を図っていこうとの方向性を打ち出しました。

そして昨年度、まず市の災害時要援護者支援制度による登録台帳の確認と、それを基にした支え合いマップを作成し、土台作りを実施。けれど、対象者一人ひとりの確認を進めるに連れ、登録内容と現状に随分ズレが生じていることが判明。最新の情報でなければ、非常時に迅速かつ適切な支え合いができません。再度実態把握を進めることの必要性を痛切に感じたとのことです。

さあ今年度のスタート。まず市の協力をいただき、114名分の最新の登録情報入手し、全登録台帳の整理・更新を開始。並行して登録者及び地域支援者の実態把握を目的とした個別聞き取り訪問兼福祉委員との顔つなぎに大きな一歩を踏み出しました。



最近まで当施設の中庭には睡蓮の花が咲いていました。これからは、ヒマワリや朝顔、サルビアなど夏を象徴するような花々が咲いていきます。夏の暑さに負けないよう、我々も訪問活動をしっかり行っていきたいと思います。

「はつらつさん登場！」

- このページでは安祥地区のお元気な高齢者をご紹介します -



今回は、古井町の

徳富 アサノさん (90歳)

今、ハマッテます

老人クラブで俳句や短歌、カラオケを楽しんできましたが、現在は週3~4回福祉センターへ通っています。お目当ては、安城なつかし学級の回想法スクールに参加することです。昭和20~30年代の小学校が再現されている部屋で、昔のなつかしい思い出をみんなで語り合っています。自分であんくるバスに乗れる間は、通いたいとの事です。

自慢の短歌です

母の日や うすき記憶をたどりつつ 墓前にふかく頭たれいる

今咲(ひら)く 月下美人に息とめて ああこのままに時間よ止まれ

うす紅の 睡蓮の花ひらきたり 小雨にふるえ水の輪描く

四十年 逢いたることの無き友の 面影のせて届く小包

父母の 越えざる七十路の坂をゆく 一步一步を踏みしめながら

止まり木に 添いて延びゆく朝顔に 女心を透かし見にけり

朝顔の歌は、夫に寄り添って力になっていきたいという気持ちを詠んだとのこと。アサノさんの愛する夫(故人)への気持ちがよく表れていて、ステキなお人柄が伺えます。

うらやましいですね。